

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2023年 6月 30日	
栃木県知事 福田 富一 様	
提出者 株式会社エフオン壬生 住 所 栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙3451-1 氏 名 所長 森 康裕 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0282-25-6800	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 エフオン壬生
事業場の所在地	栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙3451-1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	電気業・発電所 [3311]
② 事業の規模	発電量152,064MWh/年
③ 従業員数	39名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2022年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙の3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

(第4面)

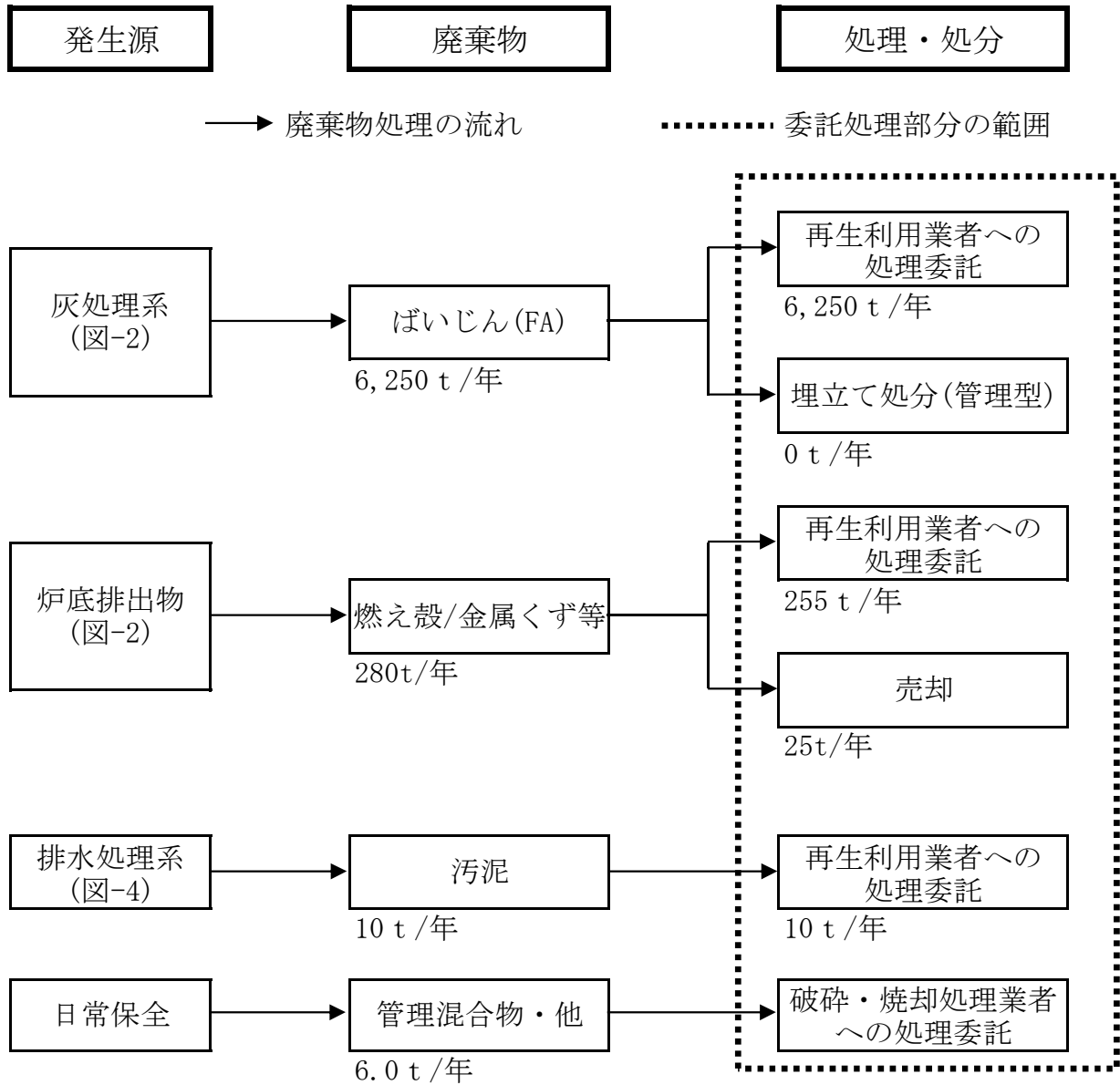
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙 1



廃棄物処理フロー図 (現状)

図-1 【全体フロー図】

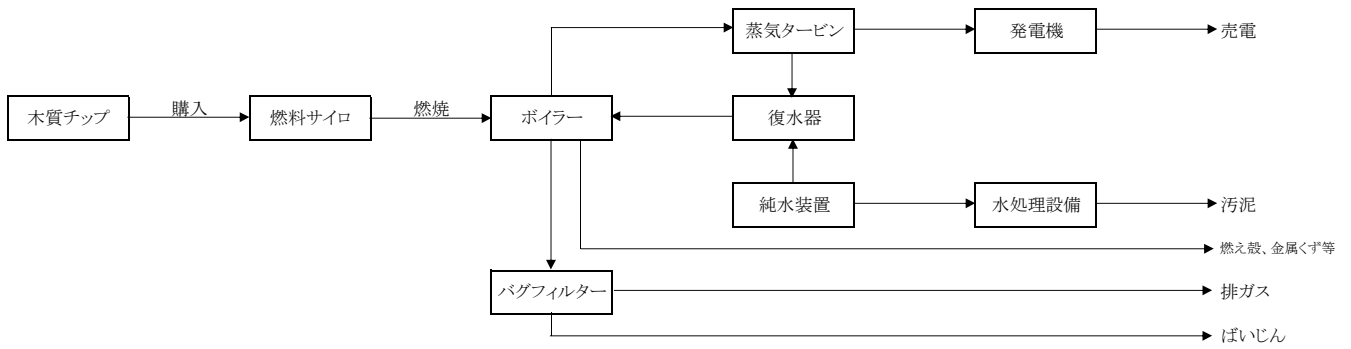


図-2 【灰処理系】

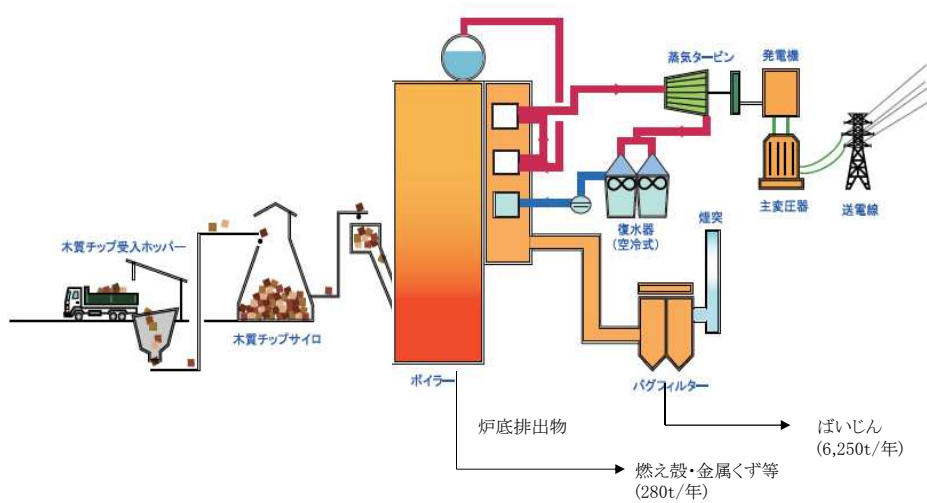


図-3 【用水系】

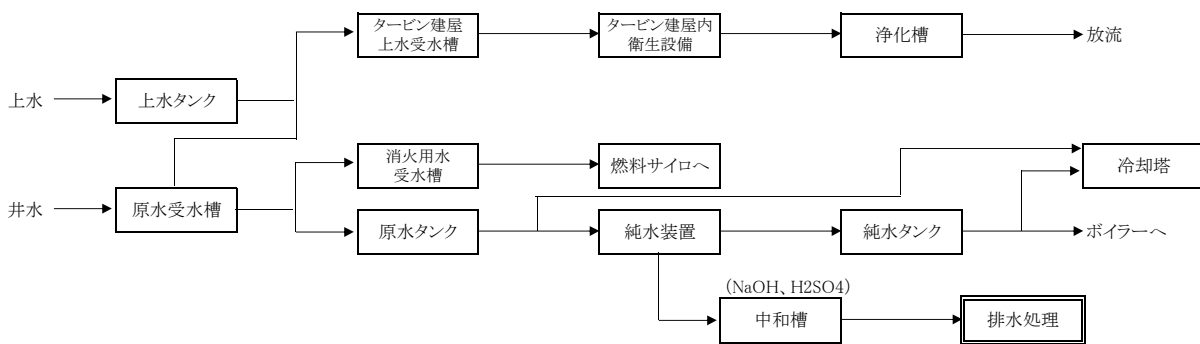
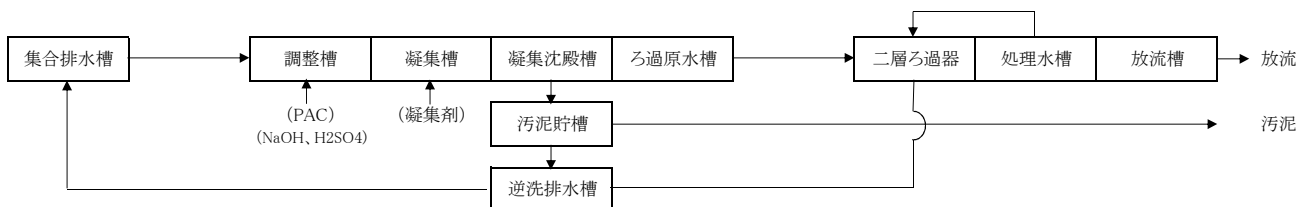


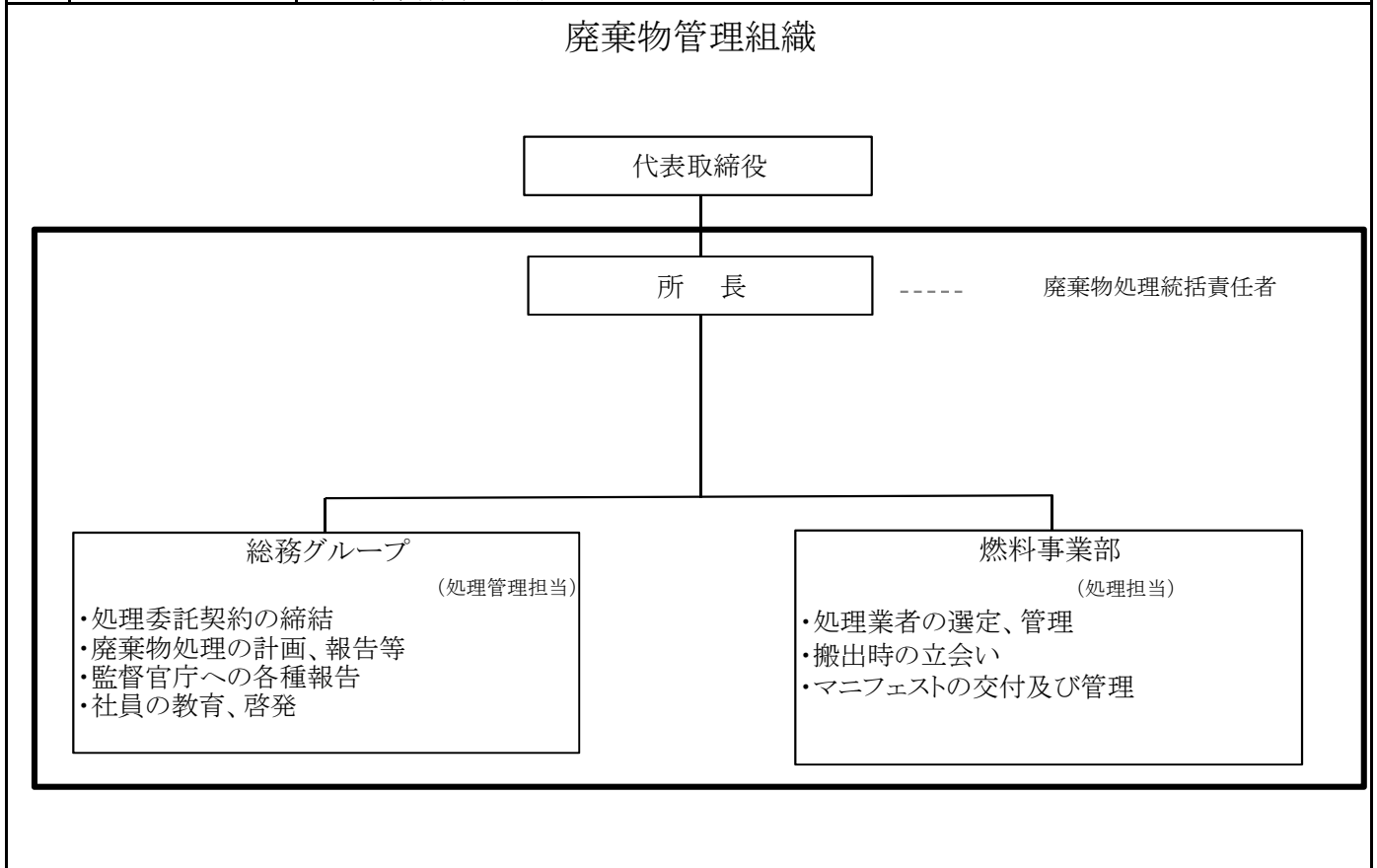
図-4 【排水処理系】



<産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項>
 管理体制図

統括責任者		エフオン壬生（壬生事業所） 所長
廃棄物処理管理担当		・総務グループ
廃棄物処理担当		・燃料事業部 壬生事業所
役割	統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理方針の策定 ・産業廃棄物に関する検討(発生抑制・適正処理の推進・計画的な管理運営) ・廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物処理管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理計画の作成 ・委託契約の締結 ・社員、関連会社に対する教育、啓発 ・監督官庁への各種報告
	廃棄物処理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ・産業廃棄物搬出時の立会い確認 ・産業廃棄物管理票の交付及び管理 ・その他関係する事項

廃棄物管理組織



2022年度実績値及び2023年度目標値

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区別	ばいじん		燃え殻・金属くず等		汚泥		混合廃棄物・他	
	実績[t] (2022年度)	目標[t] (2023年度)	実績[t] (2022年度)	目標[t] (2023年度)	実績[t] (2022年度)	目標[t] (2023年度)	実績[t] (2022年度)	目標[t] (2023年度)
排出量	6,367.41	6,250.00	292.71	280.00	0	10.00	14.34	6.00
自己再生利用料	0	0	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	26.42	25.00	0	0	0	0
自己埋め立て処分又は海洋 投入処分量	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	6,367.41	6,250.00	266.29	255.00	0	10.00	14.34	6.00
優良認定処理業者へ の処理委託量	982.42	0.00	266.29	255.00	0	10.00	13.22	0
再生利用業者への処 理委託量	6,367.41	6,250.00	266.29	255.00	0	10.00	0	0
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0	14.34	0

＜産業廃棄物の抑制に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
ばいじん	・ボイラー運転監視の中で、各種調整による抑制	木質燃料の品質管理、品種調整を行い、飛灰率の抑制に努める
燃え殻/金属くず	磁選機を設置し、金属くずを選別し有価物としてリサイクル業者へ売却	継続実施
汚泥	—	再生利用者への処理委託
混合廃棄物	—	日常保全業務の中で、排出抑制に努める

＜産業廃棄物の分類に関する事項＞

	分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組
ばいじん	—	—
燃え殻/金属くず	—	—
汚泥	—	—
混合廃棄物	—	—

＜自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
ばいじん	—	—
燃え殻/金属くず	—	—
汚泥	—	—
混合廃棄物	—	—

＜自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
ばいじん	—	—
燃え殻/金属くず	—	—
汚泥	—	—
混合廃棄物	—	—

＜自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
ばいじん	—	—
燃え殻/金属くず	—	—
汚泥	—	—
混合廃棄物	—	—

＜産業廃棄物の処理の委託に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
ばいじん	管理型最終処分から、再生利用への移行推進	再生利用者への委託を継続実施
燃え殻/金属くず	—	—
汚泥	—	再生利用者への処理委託
混合廃棄物	—	—